

FRIS/TI-FRIS

Vol.45

Hub Meeting

Vol.29

発表者：Hirofumi Tazoe (Assos. Prof.)

田副 博文 准教授

(弘前大学 / 生命・環境 / TI-FRIS フェロー)

精密化学分析による物質循環トレーサーの探求

Exploration of Geochemical Cycle Tracer by Chemical Analysis and its Application to Different Field

*発表言語：日本語

Summary

環境中の重金属元素の同位体比や放射性核種はその供給源や供給過程によって変化するため物質循環研究の重要な指標となる。例えば、海洋の深層水循環は熱量や溶存成分の輸送に重要な役割を果たすが、流速が極めて遅く物理観測が困難であるため、放射性炭素年代など化学トレーサーが用いられた。また、海底堆積物など層序を維持して情報が保持された試料は過去におきた環境変化の変遷を紐解く鍵となる。最近では、骨や貝殻などの生体硬組織に蓄積された同位体情報から生息域に関する情報を抽出することで海産物の産地同定や、先史時代の交易の解明など他分野への展開も図られている。

第45回 FRISハブミーティング/第29回 TI-FRISハブミーティング

2023.

7.27

11:00 - 12:00



参加登録

ハイブリッド開催 (学際科学フロンティア研究所セミナー室 & Online)